

令和2年（2020年）5月1日

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策

～負けるな！力を合わせて新型コロナ禍を乗り越えよう！～

大阪狭山市では、令和2年4月7日に発出された国の緊急事態宣言に基づき、大阪府の外出自粛要請や施設の使用制限の要請等により、深刻な影響を受けた市民の皆さまの生活の安定と市内の事業者の皆さまの事業継続の支援を緊急的に行うため、「生活応援策」、「事業者応援策」、「子育て応援策」などをパッケージとした緊急応援策を実施します。

1. 生活応援策

- ・ 買い物代行支援事業（1,275 千円） ■市独自施策
- ・ 上下水道料金の減額（50,000 千円） ■市独自施策
- ・ ゴミシールの運用緩和 ■市独自施策
- ・ 特別定額給付金（5,938,762 千円）

2. 事業者応援策

- ・ 休業要請支援金事業（106,000 千円）
- ・ 休業要請支援金の追加応援事業（20,000 千円） ■市独自施策

3. 子育て応援策

- ・ ひとり親世帯への特別給付金（13,060 千円） ■市独自施策
- ・ 保育所や認定こども園等の給食費の無償化（15,770 千円） ■市独自施策
- ・ 小・中学校の給食費の無償化（38,800 千円） ■市独自施策
- ・ ICT 教育事業 ■市独自施策
- ・ 保育料の減免（10,049 千円）
- ・ 子育て世帯への臨時特別給付金（79,061 千円）

4. その他応援策

- ・ 新型コロナウイルス感染症等対策基金の創設 ■市独自施策
- ・ ブルーライトアップ ■市独自施策

※()内は概算事業費。財源は、国の交付金や財政調整基金で対応
各事業の詳細は別紙資料をご覧ください

なお、「1-1 買い物代行支援事業」、「1-4 特別定額給付金」、「2-1 休業要請支援金事業」、「3-6 子育て世帯への臨時特別給付金」につきましては、本日、5月1日に開催されました大阪狭山市議会臨時会におきまして、慎重なる審議のうえ、予算が成立しましたことを申し添えます。